

奈良市における新型コロナウイルス肺炎への対応

本日、奈良県に住む60代の男性が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

これに伴い、本市では本日18時に「新型コロナウイルス対策本部」を設置、18時30分より新型コロナウイルス対策本部会議を開催しました。対策を強化して、本市における感染の拡大及びまん延防止に万全を期します。

1 現在までの経緯

●1月16日(木)

国内で初めてコロナウイルスの感染者を確認。

同日午後、危機管理監を議長とする対策連絡会議を設置し第1回対策連絡会議を開催。

●1月24日(金)

日本国内における2人目の感染者を確認。

第2回の対策連絡会議を開催。

●1月28日(火)

奈良県内での感染患者を確認。18時に「新型コロナウイルス対策本部」を設置。

2 今後の対応

- (1) 市民、報道に対する情報発信
- (2) 観光施設での対応
- (3) ホテル旅館・飲食業者などへの周知
- (4) 保健所における相談の受付
- (5) 消防・救急の対応

その他、「奈良市新型インフルエンザ等対策行動計画」を参考に行動する。

3 市長コメント

1月16日に国内で初めてコロナウイルスの感染者が確認されたことを受け、同日と1月24日に対策連絡会議を行いました。本日、県内で感染者が確認されたことから、18時00分に「新型コロナウイルス対策本部」を設置しました。

本市としましても感染拡大防止に向け、迅速かつ適切な対応ができるよう、全庁を挙げて取り組んでまいります。